

公益財団法人 浅香山病院 リハビリテーション部

# リハビリ通信

かーさ・あもーれのリハビリテーション



平成30年(2018年)4月に、堺市では初となる医療機関併設型小規模老人保健施設「かーさ・あもーれ」が開設されました。

利用者さま一人ひとりの暮らしを支え、人生をその人らしく生活していただけるよう、リハビリテーションを行っています。

## 通所リハビリテーション

「可能な限り自立した生活を送れるように」を目的に、要介護認定を受けている「要支援1~2、要介護1~5」までのすべての人が利用できます。

担当療法士が開始前に家屋調査を行ったうえで、自宅の環境や身体状況に合わせたリハビリを実施し、自宅での生活を継続することを目的に利用者さまのニーズに合わせたリハビリを提供しています。



### スケジュール



9時45分~

検温、血圧・脈拍測定 リハビリ前にお茶で一服



10時~

理学療法士、または作業療法士による個別リハビリ



10時40分~11時

お茶とおやつ 他利用者さんとの交流



11時~

ご帰宅

### 特徴

- ▽1~2時間の短時間ディ
- ▽目的に応じた充実したリハビリ
- ▽1対1の個別対応
- ▽浅香山病院リハビリ室で実施
- ▽10人までの少人数でアットホームな雰囲気

※体調確認、消毒、密にならないようコロナ対策を行っています。

### こんな方にご利用頂いています

- 半日や一日の長時間ディに通うのは気が進まない。
- みんなでゲームや唄を歌ったりするのは苦手。
- 専門的なりハビリをしたい。
- 運動習慣をつけたい。

### 利用者様の声



- 買い物に行けるようになった。
- 孫を抱っこできるようになった。
- 転倒せず生活できている。
- 足が痛いけど変わらず家で独り暮らしが出来ている。
- 体が楽になって、気分転換にもなる。
- 短時間だから帰ってから家の用事や趣味の時間をもてる。

## 入所リハビリテーション

「体調を整えて家で生活したい」「家で安全に生活するためリハビリを続けたい」「毎日の生活を楽しく意欲的に過ごしていきたい」など様々な理由で入所されている利用者さまのニーズに合わせてリハビリを実施しています。

### あもーれのリハビリの特徴

- その1. 必要に応じて一人の利用者様に理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）が介入。
- その2. 生活環境や心身状態を把握、個人に合った運動量や訓練内容など、個別性を重視したリハビリを提供。
- その3. 自宅や病院から入所の場合、入所3か月間は利用者様の希望や体調に合わせて毎日集中的に実施。
- その4. 浅香山病院リハビリテーション室で実施。環境が整っているため、多様な物品を使用し応用的な訓練が可能。質・量ともに充実したリハビリを提供。

#### Aさんの場合



骨折して入院していました。  
もう少しリハビリをして  
家に帰りたい。

##### 理学療法（PT）

- ・基礎体力の向上・歩行練習・階段昇降の練習

##### 作業療法（OT）

- ・更衣やトイレ動作などの日常生活動作の練習
- ・認知リハビリ（計算、書字、趣味活動支援など）

#### Bさんの場合



誤嚥性肺炎で入院したことが  
あります。独居なので今  
後は有料老人ホームでのん  
びり過ごしたい。

##### 理学療法（PT）

- ・基礎体力の維持向上・起き上がりや立ち上がりなどの基本動作の練習・歩行器歩行練習

##### 言語療法（ST）

- ・嚥下訓練・食事形態の確認・言葉のリハビリ

### 入所時訪問・退所時訪問

入所前や後、また退所される前にリハビリや施設スタッフが自宅を訪問し、自宅環境を確認します。在宅生活の課題や施設生活の支援内容を検討し、在宅生活や外泊に向けてのリハビリや具体的な支援を考えていきます。  
福祉用具の選定や環境調整の助言を行います。



### 言語聴覚士による集団レクリエーション

認知機能・言語機能の維持向上を目的にレク活動を行っています。

▽日時：第2木曜日 14:30～15:00

▽内容：ビンゴやクイズや脳トレ課題など

利用者さま同士の交流もあり楽しく賑やかに過ごされています。



### 嚥下体操

“誤嚥なく美味しく食べる”を目標に、誤嚥予防体操のDVDを作成しました。

1日1回食事前にDVDを観ながら体操をすることで、口を動かす習慣が徐々についてきています。音楽に合わせたリズム体操形式にし、利用者さまが楽しく継続出来るよう工夫しています。

